

<p>地域</p>	<p>「広めよう地域教育協議会」 守ろう地域のたからの子 育てよう故郷を愛する子どもたち</p>	
<p>取組目標</p>	<p>取組内容</p>	
<p>・中学校区に2小学校区を持つ中、本事業でまとまりを持ち、より地域と密着していきけるよう取り組みを展開する。 ・各校区で集約している人材バンクを地域として集約し、活用できるようにする。</p>	<p>・地域教育協議会の取り組みを広く地域の裾野まで広げる為に各校園での活動時、チラシ等で啓発をし、のぼり等で活動そのものをアピールする。 ・学校環境の整備の継続、各校園での美化作業及びスクールガードへの積極参加の呼びかけを行う。 ・京西中学校を拠点とする地域の住民が京西中学校に集結し、災害や安全について体験を通して考えられる機会を作る。 ・本協議会を身近に感じてもらう為、イメージキャラクターを創作する。</p>	
<p>京西中学校</p>	<p>グリーン大作戦－学校をみどりに ころを豊かに－</p>	
<p>取組目標</p>	<p>取組内容</p>	
<p>各プロジェクトを実施しながら学校をみどり豊かにし、その取り組みの中でなかまや地域の方々と積極的に関わる。また、取り組みを通して情操豊かなころを育てる。</p>	<p>・学校をみどりにするために、プロジェクト「ひまわり」・「チューリップ」・「みどりのカーテン」・「サツマイモ」・「カボチャ」などを地域の方々と取り組み、豊かな情操を育て訪れる方々にも安らぎを与える。 ・地域の方々から学ぶために、さまざまな年齢・職業・幼少を含む地域の方々が本校を訪れる活動を実施する。オープンスクール、ふれあい美化作業などにとどまらず、図書室の整備、学習支援ボランティア・日常的な環境整備などの協力を得ながら地域の方々から学ぶ機会を多くつくる。</p>	
<p>六条小学校</p>	<p>「心豊かな六条っ子」○本が大好き六条っ子○生き物大好き六条っ子</p>	
<p>取組目標</p>	<p>取組内容</p>	
<p>①学級図書を充実させ、児童にできるだけ多くの本に出会わせ、心を豊かにしたり、自分の生き方を考えたりする。また、朝学習や国語科、雨の日の休み時間、積極的に本を読む児童をさらに増やして行く。読書が大好きな児童を育てていく。 ②今年度は植物にスポットをあて、植物の持つ役目や植物の特徴などを、講演を通して植物に興味を持ち大好きにさせていきたい。また、ウサギ・ニワトリの飼育環境の充実を図り児童がいつでも気持ちよく見れるようにし、動物が大好きな子を育てる。</p>	<p>・まず、読書活動では、学級図書の充実を図り、合計450冊の本を購入する。購入した本にブックカバーを付けて綺麗に保存するようにする。「図書ボランティア」を募り年間5回作業を実施する。また、「読み聞かせボランティア」を募り、子ども達が本が大好きになるように年2回(低高4日)読み聞かせを実施する。 ・植物や動物についての講演をしていただき、生き物を大切に考える児童が多くなるようにする。</p>	
<p>伏見南小学校</p>	<p>祝30周年 さらに翔こう 伏見南の子どもたち</p>	
<p>取組目標</p>	<p>取組内容</p>	
<p>本校の期待する子ども像にせまるため、 ○教材の精選・工夫、情報機器の活用等による授業改革の推進 ○地域に根づく学校づくりを一層推進させるための環境充実に取り組む。</p>	<p>○教材開発を含め、子どもたちが学ぶ主体となる授業改革にチャレンジする。 ○「なかよし会」の組織を充実させ、従来からいただいている地域協力事項について整理し、新たな活動についても模索する。 ○本校のあゆみの記録冊子を作成する。</p>	
<p>六条幼稚園</p>	<p>豊かな体験が広がる環境の工夫－夢中になって遊び続ける子ども－</p>	
<p>取組目標</p>	<p>取組内容</p>	
<p>・試したり工夫したり挑戦したりする感動体験を豊かにする。 ・奈良の文化遺産や伝統文化に触れ「知りたい」「すごい」と感じる原体験をする。 ・「やってみよう」という気持ちを高め、人とかかわる楽しさや感謝の気持ちを育てる。</p>	<p>・コーディネーターや地域のボランティア、保護者の方々の協力を得ながら「菜の花プロジェクト」がより身近で親しみをもち、「ひろがる、ひろげる世界遺産学習」につながるよう、また継続していけるよう”みんなの畑”を作る。 ・六条ニュースとして保護者や地域に配布し、広報する。</p>	
<p>伏見南幼稚園</p>	<p>いきいき輝け！笑顔いっぱい</p>	
<p>取組目標</p>	<p>取組内容</p>	
<p>いろいろな人や身近なものとのかかわりを通して、心豊かでいきいきと活動する幼児を育てる。</p>	<p>園、家庭、地域、近隣の校園との交流を通して、様々な人やものに関わる中で、感動体験を積み重ねいきいきと活動し、みんなで楽しさを味わう。</p>	